

# 台風への万全な備えを シーズン到来 できることは今から!



**大規模な停電発生への恐れも**

今年も台風シーズンを迎えました。昨年9月4日、台風21号が襲来し、西宮市内に大きな被害をもたらしました。私はこの被害を教訓にして万全な備えを整えるように西宮市当局をはじめ各方面に求めています。市民の皆様も日ごろからご自身とご家族を守るために十分な準備をしていただきたいと思います。12面に関連記事

昨年の台風21号についての市の発表では、22人が軽傷。火災が9件、家屋や道路の損壊は多数。道路の冠水が21件、水路の損壊が2件でした。

## 西宮市議会議員

# かんの雅一

まさかず

市民の暮らしに大きな影響を与えたのが最大時に市内の約5万4千軒で発生した停電でした。関西電力により、停電の原因はトタン屋根、シートなどの飛来物や倒壊した樹木などが電線や電柱に接触したことによるなど、さまざまとされています。このため、同規模の台風が再び襲来し、飛来物などによって電線や電柱で多数の接触事故が起きた場合、同規模の停電が発生する可能性があるとしています。

関電は同社のホームページで停電情報の公開サービスを実施していますが、台風21号襲来時には停電の発生件数がコンピューターの処理能力を超えたため、システムが停止しました。このため、市民は停電についての情報を得ることができなくなり、また、関電はシステムを強化するとともに、停電情報を通知する無料アプリ「関西停電情報」を始め、情報を的確に提供する体制を整えたとしています。

多くの市民は停電時、携帯電話に充電できず、連絡手段がなくなる危険に直面しました。停電であわてないために停電時でも使えるモバイルバッテリーなどを準備しておきましょう。

多くの集合住宅で停電時、ポンプが止まり、断水になりました。集合住宅には電気を必要としない非常用給水栓があります。集合住宅にお住まいの方は日ごろから非常用

西宮市政報告

# かんの新聞

第17号

年4回発行

## ジャーナリストの視点で 調べる・伝える



## 元産経新聞記者 保守系無所属

給水栓の場所を確認しておきましょう。

市民の皆様が日ごろからできる防災対策としては、①市のホームページや全戸に配布された西宮市防災マップで災害時の行動や近くの避難所の場所などを確認しておく②災害時などに市からの緊急情報が携帯電話のメールに届く「に」のみや防災ネット」に登録する③台風襲来前に強風で飛ばされそうな物をベランダなどから撤去する④生活物資や好みの食品などを少し多めに購入し、一定量を備蓄しておくなどが挙げられます。

### かんのが市監査委員に

西宮市議会は6月定例会で大石伸雄議員(政新会)を議長に、野口あけみ議員(共産党)を副議長に選びました。任期は慣例により1年間。

私は市監査委員に選任されました。議会運営委員を務めることになり、常任委員会については教育なども常任委員会に所属します。

私が所属する「会派・ぜんしん」に、初当選した大迫純司議員とたかのしん議員の2人が加入。草加智清議員、八木米太郎議員、澁谷祐介議員、私との6人の体制で新任期をスタートしました。

## 西宮浜に小中一貫校を開校 西宮浜小と西宮浜中を統合

来々4月

西宮浜小と西宮浜中は人工島の西宮浜内に隣接して位置し、いずれも平成10年4月に開校。両校とも西宮浜を校区としています。西宮浜の住民の少子高齢化に伴い、両校の児童・生徒が急激に減少しており、将来的に統廃合について検討する可能性が高い状況になっていました。

しかし、西宮浜は海に囲まれているため、他の地域の学校との統合は難しく、市は両校を小中一貫校とすることで引き続き、西宮浜で学校を存続させることにしました。

中学進学時に新しい環境

これまで3校が開校しています。

西宮浜小と西宮浜中は人工島の西宮浜内に隣接して位置し、いずれも平成10年4月に開校。両校とも西宮浜を校区としています。西宮浜の住民の少子高齢化に伴い、両校の児童・生徒が急激に減少しており、将来的に統廃合について検討する可能性が高い状況になっていました。



市立西宮浜中学校(西宮浜)  
市立西宮浜小学校(西宮浜)

## 中学進学時のつまづきを解消 外国語教育などで先駆的な取り組み

市は市立西宮浜小学校と市立西宮浜中学校を統合し、両校の校舎で義務教育期間の9年間の教育を一貫して行う小中一貫校(仮称・市立第一義務教育学校)を来年4月、開校します。小中一貫校は学校教育法の改正で平成28年度から設置が可能になり、兵庫県では、

境での学習や生活に不適合を起し、不登校などになる生徒の急増が大きな問題になっています。市は小中一貫校では小学校教育から中学校教育への移行が順調に行われ、こうした状況が軽減されるとしています。

小中一貫校では、小学1〜6年生を「1〜6年生」と呼び、中学1〜3年生を「7〜9年生」と呼びます。1〜4年生は「西校舎」との呼称になる現在の西宮浜小の校舎でこれまでの小学校と同じように学級担任がほぼ全ての科目を教えます。

5〜6年生は「東校舎」との呼称になる現在の西宮浜中の校舎で学級担任が授業をするほか、一部の科目について教科担任による授業も導入します。7〜9年生には「東校舎」でこれまでの中学校と同じように教科担任制で授業を行います。

小中一貫校では、1学年の定員を70人程度としており、その範囲内であれば、校区の児童・生徒だけでなく、市内全域の希望者を受け入れます。市立総合教育センターの付属校になり、9年間を通して外国語教育やプログラミング教育などの先駆的な取り組みを行う予定。

市は小中一貫校のメリットについて「中学進学時のつまづきを解消できたり、9年間の成長を見守る職員体制を構築できる。小中一貫校で得られた教育の成果は他の小中学校にも普及させたい」としています。

**お待ちしています!!**

定期送付のご案内

西宮市政報告「かんの新聞」は年間4回、発行し、南甲子園地区(市立南甲子園小学校の校区など)と周辺地域を中心に各戸配布し、西宮市内に配達する産経新聞朝刊に折り込みとして入れます。それ以外の方、ビラ配布禁止の集合住宅にお住まいの方、確実に入手したい方には定期的に送付します。下記●印の必要事項を記載いただき、お申し込みください。市政へのご意見、ご要望や「かんの新聞」のご感想もお書きいただければ、うれしいです。「かんの新聞」のバックナンバーをご希望の方もご連絡ください。

●「定期送付希望」●郵便番号●ご住所●お名前●生年月日●ご連絡先電話番号●メールアドレス

はがき宛先 〒663-8153 西宮市南甲子園3丁目4-51-101 FAX・メールでのお申し込みはかんの雅一宛  
本紙最下段に記載の宛先まで

**言葉の解説** 官製談合とは何?

官製談合防止法で禁じられているもので、国や地方自治体による事業発注のための競争入札において、公務員が談合に関わり、入札の公正さが損なわれることをいいます。今年に入って西宮市職員2人が市発注の公共工事の入札情報を建設業者に漏らしたとして同法違反容疑などで逮捕・起訴され、有罪判決を受けました。市は公共工事不正行為再発防止対策委員会を立ち上げ、再発防止策を策定しています。石井登志郎市長は6月5日、市幹部職員を対象に綱紀粛正を求める訓示を行いました。

本名:菅野 雅一(かんの・まさかず)

昭和33年(1958年)、神戸市生まれ。上智大学文学部新聞学科卒業。昭和60年に産経新聞社に入社。平成27年1月に退社し、同年4月の市議選に初当選。今年4月の市議選で再選。保守系で政党無所属。「会派・ぜんしん」メンバー。南甲子園自治会副会長。NPO法人海浜の自然環境を守る会副理事長。社会福祉法人真砂ちどり保育園理事長。防災士。

**かんの雅一事務所**  
〒663-8153 西宮市南甲子園3丁目4-51-101  
TEL:090-1895-1488 FAX:0798-40-9530  
《MAIL》info@kannomasakazu.com

次号は令和元年11月の発行予定です

●詳しい政策はホームページへ [www.kannomasakazu.com](http://www.kannomasakazu.com)

かんの雅一 検索

# 昨年の台風21号の教訓を生かせ 国と県に求める



■橋げた架け替え工事の阪神高速5号湾岸線の側道=7月5日、甲子園浜

## 土運船対策の徹底を 西宮市議会が意見書案を全会一致で可決

西宮市議会は7月7日、台風の襲来に備え、土運船の漂流防止の徹底を国と兵庫県に求める意見書案を全会一致で可決しました。昨年9月の台風21号によって複数の土運船が走錨・漂流し、大きな被害をもたらした事態を重大な教訓として再発防止を求めました。

西宮浜の東側の内防波堤では、押し船と連結の土運船が乗り上げました。湾岸線の側道はこの事故によって全面通行止めになりました。県は橋げたを補強し、昨年12月10日から東行き一方通行としました。しかし、橋げたの架け替え工事のため、今年6月17日から再び全面通行止めになっており、市民生活に大きな悪影響を与えています。意見書では「土運船の漂流が大きな危険をもたらすことについてはこれまで、専門家から警鐘が鳴らされてきた。例えば、南海トラフ巨大地震に伴う津波が押し寄せた場合、漂流した土運船が防波堤に衝突して破壊し、そこから大量の海水が入り込んで広範囲に浸水する危険性が指摘されてきた」と強調。「このような事態を招いたということは、これまでの指摘が全く生かされていなかったと言わざるを得ない」としています。

## 甲子園球場の南側に複合施設 市が阪神電鉄に市有地を賃貸で協議



■阪神甲子園球場(奥)南側の市有地=甲子園町

市は7月、阪神甲子園球場南側の市有地3242平方メートルについて阪神電気鉄道に賃貸する方向で協議していることを明らかにしました。阪神電鉄はこの土地に地上3階建ての複合施設を建設し、2階部分で球場との接続デッキを設けたいとしています。

一部を移転し拡充。子供たちの遊び場になるコンテンツを導入するほか、チアガールスクールや子供向けの教育サービスを実施できる多目的ホールを設置することを検討しています。球場については、歴史館の一部移転で空いたスペースを活用して飲食店を増やすことなどを検討しており、球場と新施設との一体運営を進めるとしています。阪神電鉄の構想では、球場と新施設、らぼーと甲子園、阪神甲子園駅を含めた地域を「ポールパークエリア」として一体的に整備。スポーツとエンターテインメント、ショッピングを一度で楽しめるエリアとして魅力度を高めたいとしています。

### かんのコラム 17

## 京アニの悲劇を繰り返さないために



■放火事件があった京都アニメーションの第1スタジオ(7月21日、京都市伏見区)

京都市伏見区のアニメ制作会社「京都アニメーション」の第1スタジオで7月18日、発生した放火殺人事件が各方面に衝撃を与えています。犠牲になられた方々のご冥福と負傷された方々のご回復を心から祈ります。

私は発生から3日後の7月21日、現場に行きました。建物内部の激しい焼失状況を目の当たりにし、ガソリン火災のすさまじさに驚きました。多くの若いファンが涙ぐみながら祈りを捧げていたのが印象に残りました。

このような悲劇を絶対に繰り返してはいけません。しかし、誰でも簡単に入手できるガソリンによって大量殺人が可能であるという事実が改めて広まったことで模倣犯が発生する可能性が高まっていることを私は強く危惧しています。

報道などを総合しますと、容疑者の男は事件直前、現場近くのガソリンスタンドに携行缶を持ち込んで40リットルのガソリンを購入。スタジオに侵入してガソリンをまいたうえ、火をつけたとみられています。

京都市消防局によりますと、京アニはスタジオに消火器や非常警報設備を備えていました。防火管理者を置き、設

備の点検や防火訓練も行っており、消防法令上の不備はなかったとしています。

消防関係者の間では「万全な防火対策を講じていても、犯行を企てた人物の侵入を許し、ガソリンをまかれてしまえば、人的な被害を防げる余地は少ない」という悲観的な見方が広がっています。

消防庁は7月25日、ガソリンスタンドの業界団体に対してガソリンの容器への詰め替え販売の際、購入者に対する身分証の確認や使用目的の問いかけ、販売記録の作成をすることを要望しました。警察庁も同日、各都道府県警に対して不審者発見の通報への対応で消防機関との連携を求めました。

私はガソリンの詰め替え販売の際の対応について業界団体に要望するだけでなく、ガソリンスタンドでの対応を支援するためにも一定の法的な規制が必要だと思っています。

こうした取り組みについても「強い犯意がある場合、身元確認だけでは犯行を止められない」と実効性を疑問視する声があります。しかし、現状でできることから対策を講じていくほかないと私は考えます。

## 東京五輪

来年5月25日

### 甲子園球場周辺で聖火リレー

東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会は6月、オリンピックの聖火リレーで通るルートの概要を発表しました。西宮市では来年5月25日に行われる予定で、出発地は阪神甲子園球場周辺で、到着地は浜甲子園運動公園。

組織委は詳細なルートについて未定としています。想定されるルートは甲子園球場周辺からスタート。甲子園筋を南下し、突き当たりの浜甲子園運動公園前の丁字路を左折して浜甲園地通りを東に進み、浜甲子園体育館に至る約2キロ。組織委



■西宮市での聖火リレーのゴール地点周辺とみられる浜甲子園体育館=枝川町

来年1月13日

### 甲子園球場で成人式

市は来年1月13日に開催する成人式の会場について阪神甲子園球場とすることを決めました。



これまでの甲子園球場の成人式は、鳴尾浜の県立総合体育館で開催してきました。市は1球場は阪神甲子園駅に近く、交通の便が良い2球場には雨が当たらない銀傘のあるバックネット裏と内野席で1万5000席あり、十分な収容能力がある3球場で開催することで新成人の心に残る意義深い式典になるなどの判断から会場を球場に変更することにしました。県立総合体育館で開催した今年の成人式には、対象者5283人のうち3300人が出席。市は来年の成人式の対象者について約5000人と見込んでいます。